

薩中高ウエトリフティング全国2位

4月11日、3月に行われた全国高等学校ウエトリフティング競技選抜大会で準優勝に輝いた薩摩中央高校ウエトリフティング部3年の下大迫彩夏さんが結果報告に訪れました。大会ではスナッチ71kg、ジャーク82kgを記録し、1位との差はわずか1kg。下大迫さんは「うれしさよりも悔しさの方が大きいです。悔しさをバネに、最後の全国総体では頂点を狙いたいです」と話しました。



左から金城聖丸監督、下大迫さん、町長

新たな鶴田小が開校 流水小と鶴田小が1つになり歴史がスタート

4月6日、新たな鶴田小学校で、開校式と入学式が行われました。同校は流水小学校と鶴田小学校を再編してできた新設校で、新入生11人を含む児童111人の新たな学校生活が始まりました。開校式では、6年の高木彩花さんが「今まで通っていた校舎とお別れして寂しい気持ちでしたが、お家みたいな温かい雰囲気の新しい校舎に、一気に楽しい気持ちが高まりました。新鶴田小学校6年の第1期生として下級生の良いお手本となって、素晴らしい学校を築いていきます」と代表であいさつしました。



鶴田中学校跡地に新設された木造校舎



黄色のスカーフを身に着け、同団の敬礼であるVサイン！

交通少年団 事故の減少を願う

4月13日、盈進小学校で宮之城交通少年団の結団式が行われました。同団は、昭和49年に結成された伝統あるクラブで、今年度は5、6年生12人で結成。交通安全の日の毎月20日に立哨や広報活動をしています。5年の今別府祐辰副団長は、「地域の人や下級生の見本となって、さつま町の交通事故が少なくなるように頑張りたいです」と交通安全への決意を宣言しました。



開校式で新しい校歌を新鮮な気持ちで歌う児童



新入生11人の学校生活がスタート

07



ベトナム語のあいさつ

ヘン ガブ ライ
Hẹn gặp lại

また会いましょう

株式会社日野洋蘭園

レ ティ トウイ ティエン
Le Thi Thuy Tien さん (23)

ブイ ティ トウエット ドン
Bui Thi Tuyet Dong さん (26)



ティエンさん(左)とドンさん

昨年1月に初めて日本に来たティエンさんとドンさんは、株式会社日野洋蘭園で数多くのコショウランに囲まれながら、水やりや摘花、箱詰めなどの作業をしています。来日した当初は料理や交通ルールの違いに戸惑ったそうですが、現在は休日になると自転車で近くの公園に行ったり、ベトナム料理を作ったりして過ごしています。「花の種類が多くて、種類ごとに手入れの仕方を覚えるのが大変だった」と来日した当時を振り返るティエンさんとドンさん。今の職場について「花がたくさんでとてもきれいです」と笑顔で話してくれました。

春の市で三社参拝ウォーキング

3月26日、盈進小学校前の町道で春の市がにぎわう中、みやんじょまちなかウォーキングが行われました。さつまガイドの案内で、商店街周辺にある八坂神社や楠木神社、霧島神社を巡り、参加者は散策を楽しみながら神社の歴史などを学びました。最後には、三社参拝の記念色紙のプレゼントもありました。



楠木神社にある惇悌(とうちよう)の碑
勝海舟が書いたとされる文字が彫られています



左から桑元行弘さん、上西敏郎さん、
山下千正さん、会長の楠八重英雄さん

渋柿会 薩摩郷句の400号を発行

渋柿会宮之城支部が、鹿児島弁の詩「薩摩郷句」をまとめた400号記念冊子を作りました。同支部は、毎月テーマに沿った句を会員が持ち寄り、世界情勢の話題など様々な句を作っています。3月の定例会では「よいなこっ(やっど)」をテーマに「よいなこっ 起きっ 探しけた 爛冷まし」などの句が詠まれました。冊子は屋地楽習館で閲覧できます。

